

## 技術部における代表的な物品製作リスト

浅 田 鉄太郎（技術部，研究支援推進員）

### 木 工 の 工 作

- ☆ 木工丸鋸盤の替え刃は，木材用，アクリル，エンビ用，電動丸鋸切断砥石等があります。板材，管材等の切断に使います。特に大型の工作物には便利です。
- ☆ 金工の仕事にも，木工機を主力とした作品が多くあります。
- ☆ 特許の出願は営利を目的とします。しかし廉価かつ簡便な地震計を大量に必要とする場合には企業の独占，従って高価なものが市販される懸念があります。これを防衛する目的で出願しました。

### 木工機を主力とした作品

- ★ プロトン磁力計を用いた地磁気観測装置の製作。  
センサーを水平にした観測点の製作。 21 個所  
No. 1229 a, H4・7/23  
1992 年
- ★ プロトン磁力計を用いた地磁気観測装置の製作。  
センサーを垂直にした観測点の製作。 1 個所  
No. 1318, H6・3/9  
1994 年
- ★ プロトン磁力計を用いた地磁気観測装置の製作。

- センサーを 45 度にした観測点の製作. 16 個所  
No. 1352, 1381, H6・8/8  
1994 年
- ★ プロトン磁力計を用いた地磁気観測装置の製作.  
臨時観測点, 移動観測用品の製作.  
(\*支柱, \*電柱, \*配線材料, No. 1239, 1229, 1308, 1314, 1320, 1326, 1327)  
(\*格納箱, \*屋根, \*日よけ, \*断熱, \*土台, \*セメント用具, No. 1230, 1243, 1276)  
H4・8/5~H6・5/1  
1994 年
- ★ プロトン磁力計用太陽光充電装置の製作  
No. 1309, 1320, 1381, H6・12/22  
1994 年
- ★ 三宅島 プロトン地磁気観測所, 臨時観測点, 設営機材の製作, No. 1397, H7・5/25 1995 年
- ★ 兵庫県南部 プロトン地磁気観測所, 臨時観測点, 設営機材の製作  
No. 1385, 1387, H7・3/9, 2 個所  
1995 年
- ★ 淡路島 電磁波余震観測所, 臨時観測点, 設営機材の製作  
No. 1391, H7・3/9  
1995 年
- ★ 奥尻島の津波で歪んだテスリに復元力を与えて応力を推定する装置の製作  
No. 1298, H5・12/7  
1993 年
- ★ 奥尻島の津波で歪んだガードレールに復元力を与えて応力を推定する装置の製作, ダイアルゲージ, ジャッキ付, No. 1321, H6・3/17  
1994 年
- ★ 岩石学実験室 水平調整型 CUP 実験水槽の製作  
No. 1228, 1264, 1235, 1258, 1269, 1273, 1281, 1287, 1288, 1289, 1297, 1300, 1319, 1411, 1415  
H7・9/21  
1995 年
- ★ 理学部地球物理学教室 実験水槽の製作 (内寸 205\*33 \*h205\*t10 mm) 透明エンビ, No. 1223, H4・6/23  
1992 年
- ★ 重力計用 バッテリー箱の製作  
(内寸 730\*145\*h110\*t10 mm) 透明エンビ, 上フタに RCA プラグ・テストポイント, No. 1339, H6・6/23  
1994 年
- ★ 振動台土木実験用砂利撮影透明アクリル容器の製作 (内寸 700\*150\*h300\*10 tmm) (資料受板左右取手付 697 \*147mm\*10 t) No. 1378, H6・12/15  
1994 年
- ★ 振動台土木実験用砂利撮影透明アクリル容器の製作 (その 2) (内寸 700\*150\*h300\*10 t) (資料受板, 左右取手付 697\*147 mm\*10 t) (底板 780\*230\*10 t) (外側振動台止穴 120 間隔 \*7 個Φ10 穴) (2 列 450 間隔) No. 1408, H7・6/28  
1995 年
- ★ 海水の電気伝導度を測定する水槽の製作.  
(t 10 mm エンビ板エスロン接着) (内寸 100\*50\*h 50 mm) (左右ステンレス電極 0. 5 t) No. 1413, H7・9/19  
1995 年
- ★ 石垣島 STS 地震観測所用, 断熱発泡スチロール箱 (解体運搬現場組立) 3 組製作.  
(内寸 355\*355\*h420\*30 t) 両面接着テープ付) No. 1371, H6・11/11  
1994 年
- ★ 表面荒さ測定資料台, 木製, M ブロック, 1 個製作.  
(180\*180 mm 中央に V 溝, 深 67.2 mm) (年輪断面上下幅 180\*h135 上中心 V 深 67.2 下中央下端 13 mm から縦 30\*横 38 深 25 のエンドミル角穴前後 2 個) 銀色塗装  
No. 1395, H7・5/29  
1995 年
- ★ 岩石実験室コンピュータシステム拡張棚とディスク格納箱 1 組製作.  
(縦割 1220+500) \*456\*h560, 中段 500\*456 側 (上段間隔 180) NEC-PC 色, アイボリー, アクリル塗装, No. 1322, H6・4/1  
1994 年
- ★ 岩石実験棚 1 組製作.  
(外枠 12 t 横 600\*縦 1800\*奥 340) (棚板 620\*340\*9 t : 5 枚, 6 段間隔上から 290+265+190+290+300+300+足裏板 5 t (1800\*644) No. 1338, H6・6/23  
1994 年
- ★ 鋸山ボアホール, 工事用木材, 製材. 300\*600\*15\*6, No. 1246, H5・3/17  
1993 年
- ★ ボーリング, 予定地の木製赤色杭, 製作.  
30\*30\*L300 mm\*6, 片側 60 度, 反対側赤色 30\*30\*60, No. 1369, H6・10/21  
1994 年
- ★ 1F 玄関 B4 メールボックス, 木製 4 個, 製作.  
耐水ベニヤ, 塗装アイボリー, アクリル仕上, 底板 380\*幅 280 (上) 210\*幅 280, 後 312 h\*280\*6 t, 左右 (下) 380 \*300 h\*9 t (上) 210 (下) 380\*h300, No. 1426, H8・2/14  
1996 年

- ★ 平成 6 年度公開講座, 立看板の製作.  
3030\*450 mm (2 本足, 長 500) No. 1341, H6・7/18  
1995 年
- ★ ESG 92' MARCH 25 小田原国際シンポジウム, 屋外,  
立看板 6 組, 製作. (W 600\*400 mm) 白塗装 (足下 1 m・  
1 本足) (耐強風ブロック使用 3 組) (ブロック無し 3 組)  
No. 1209 a, H4・3/14  
1992 年
- ★ ESG 92' MARCH 25 小田原国際シンポジウム, 室内案  
内, 立看板 1 組, 製作. (W 1500\*h 700 mm) 白塗装 (足  
下 11 m 2 本足) (折畳運搬)  
No. 1209 b, H4・3/14  
1992 年
- ★ 海底地磁気観測装置整備用台車 1 台製作. (台 900\*700  
mm) (車止め付車輪 4 個) No. 1222, H4・6/4  
1994 年
- ★ 2 F 談話室コンピュータ・ディスプレイの机 2 台製  
作. (1050\*420\*h 690 mm) (中間棚上隔 370 mm)  
NEC-PC 色, アイボリー, アクリル仕上, No. 1255 h, H  
5・5/11  
1993 年
- ★ 実験観測用の表示旗ざお, 200 本製作.  
耐水ベニヤ. 30\*1500\*12 t (片側 30 度)  
No. 1280, H5・8/18  
1993 年
- ★ 408 室旧暗室の作業台, 1 組製作.  
耐水ベニヤ 2480\*600\*12 tmm (h 800 mm) No. 1372, H  
6・11/14  
1994 年
- ★ 爆破地震整理棚, 空きスペースを 3 分割, 3 段棚に改  
良 (入口) 380\*横 450\*奥 440 mm (左右縦 380\*奥 440\*9  
tmm 4 枚使用) (ガードレール 440\*25\*9 tmm 4 本) (棚  
板 440\*430\*9 t: 2 枚) No. 1409, H7・7/7  
1995 年
- ★ 職場発明, 摩擦軽減装置を備えた地震計  
特許第 1154619 号, 浅田鉄太郎・嶋 悦三共著
- ★ 職場考案, 地震計のタイムレコーダー, 実用新案登録,  
第 1282325 号  
浅田鉄太郎・嶋 悦三 共著

#### 木工の営繕的な仕事

- ★ プロトン地磁気観測点, 伊豆地方 (八幡野) 観測点,  
屋外格納箱の修理. No. 1212, H4・4/17  
1992 年
- ★ 地震研・玄関外の階段, 手押車, 通路の製作.  
耐水ベニヤ (t 12\* 幅 900\* 坂 1020 mm)  $\theta$  25 度 GL: 920  
mm

h: 428 mm, No. 1340, H6・6/27  
1994 年

- ★ 地震研・本館 2F 非常口, 段差, 手押車, 通路の製作,  
耐水ベニヤ (t 12\* 幅 750\* 坂 865) 段差 100 mm, No.  
1360, H6・6/13  
1994 年
- ★ 地震研・新館 2F 非常口段差, 手押車, 通路の製作,  
耐水ベニヤ (t 12\* 幅 750\* 坂 865) 段差 110 mm  
No. 1359, H6・9/13  
1994 年
- ★ 321 室 実験作業台の段差修正  
(1) スキマ, 調整板, 1 組  
(2) 140\*61.3\*61 t ベニヤ切口を修正, 切口 140\*61 の断面  
(断面左 t 61 mm) (断面右, t 59 mm), No. 1216, H4・  
5/20  
1992 年
- ★ 会議室, OHP 光遮断板, 430\*370\*3 t, 黒塗装糸面取  
(角 15 R) No. 1244, H5・3/4  
1993 年
- ★ 429 室, ドアあおり止め, 20 個製作. 150\*40\*15 t 片  
側, t 3 mm, 木製, 黒塗装 No. 1252, H5・4/26  
1992 年
- ★ 3F 輪講室のテーブル, 修理 2 台.  
(1800\*450\*h 730 mm) (ベニヤ・はがれ)  
(ボンド・ネジ止) No. 1268, H5・7/2, 1993 年
- ★ 事務用品 庶務 印鑑収納箱・書類受  
A4 版に改良, No. 1301, H6・1/6  
1994 年
- ★ 事務用品, 用度, 印鑑の改良・倉庫収納箱, 修理 No.  
1307, H6・2/2  
1994 年
- ★ 事務用品, TV 設置場所の床面障害物避け, 逆 T 型補  
強材 2 本, 製作. No. 1416, H7・9/28  
1995 年
- ★ 事務用品, 庶務書類, 整理箱の水平, スキマ調整. No.  
1334, H6・5/30  
1994 年
- ★ 事務用品, 庶務届け書類受 (木製トレイ), 修理.  
No. 1346, H6・7/22  
1994 年

#### 木工の部分的な仕事

- ★ 岩石実験用卓上旋盤の作業台, 製作, No. 1215, H4・  
5/19  
1992 年
- ★ 化学実験用スタンドに木台を追加, 200\*200\*38 t, No.  
1217, H4・5/20

1992 年

## 金工の工作

- ☆ 顕微鏡の資料容器等, 非常に細かい仕事は, フライス盤の芯出し顕微鏡で材料の原点を探します. そのとき, フライス盤のハンドルの目盛りを零に合せます. 以後, 目盛りだけをたよりに, 切削, ポンチ, 穴あけ, 等の作業を進めます.
- ☆ 起振機の台座等, 非常に大きい円を削る場合はフライス盤の万力を, サーキュラテーブルと交換します.  
以後, サーキュラテーブルのハンドルを廻しながら, テーブルの材料を丸く削ります.  
丸く等間隔に加工する場合は割り出しチャックを増設します.
- ☆ 硬い材料を加工する場合, 耐熱ステンレス等, ヤスリのかけにくい材料は超硬チップの刃物を使います.  
更に硬いセラミック等は, GW (緑色) の砥石を使います (集塵機の吸い込み口を用意します).  
ツールポストグラインダーは旋盤のカンナ台にも取り付けすることができます.
- ☆ 軟らかい材料を加工する場合は密封容器へ入れて旋盤加工等をするために治具を用意します (剃刀状の刃先ですくい取る).

## 金工機を主力とした作品

- ★ 顕微鏡資料容器兼レーザー炉, (資料過熱溶解型マウント) 試作 6 個, 次回から学生自作の量産 (治具を準備),  $\Phi 9.5 \times h5$ , Al 材を使用, 表面  $\Phi 2$ , 深 1.5 の穴中心 1 個, 周囲 6 個, No. 1291, H5・10/10  
1993 年
- ★ 電子顕微鏡アルミ資料容器, 6 段, 3 組 18 個, 製作.  
No. 1279, H5・8/5  
1993 年
- ★ 電子顕微鏡の亚克力資料台の改良. No. 1283, H5・9/16  
1993 年
- ★ 電子顕微鏡用標準資料比較容器の試作. No. 1350 カッテチガイ 5 対で 1 組, H6・7/28  
1994 年
- ★ 電子顕微鏡資料台, ステンレス,  $\Phi 35 \times h20$  製作. No. 1365, H6・9/21  
1994 年
- ★ 電子顕微鏡資料容器の製作 (その 2). No. 1373  
H6・7/28  
1994 年
- ★ 顕微鏡対物レンズ・ミラーのマウントリングを製作.  
No. 1351, H6・8/1

1994 年

- ★ フライス盤の芯出し顕微鏡を利用した標尺の基準点を検定する目盛り読み取り装置, 試作. (No. 1315, H6・3/3, 軸受製作) (No. 1317, H6・3/8 組立部品製作) (No. 1366, H6・9/29, レンズ取り付けネジ製作)  
1994 年
- ★ 光温度計 CCD 素子, マウントリングの製作.  
No. 1414, H7・9/20 1995 年
- ★ ラドン測定センサー取り付け装置, 位置調整三脚・雲台の製作, 東大アイソトープセンター仕様.  
No. 1299, H5・12/10  
1993 年
- ★ コリメーター用バヨネット型, 6 段可変 (鉛亚克力) 遮蔽板の製作, 東大アイソトープセンター仕様. No. 1302, H6・1/17  
1994 年
- ★ 放射線資料攪拌粉碎容器 (小型) の製作  
東大アイソトープセンター仕様. No. 1303, H6・1/21  
1994 年
- ★ 放射線資料 攪拌粉碎容器 (大型) の製作  
東大アイソトープセンター仕様. No. 1305, H6・1/25  
1994 年
- ★  $\gamma$  スペクトロメトリーの標準線源封入容器 (3 段可変) の試作. 東大アイソトープセンター仕様. No. 1306, H6・1/28  
1994 年
- ★ メスバウワー (火山灰の年代測定) 資料取り付け装置の製作. 東大アイソトープセンター仕様. No. 1316, 1370, 1376, 1379, 1380, H6・12/9  
1994 年
- ★ 鉱物粒子へ中性子を照射する 5 連マガジンの試作. (アルミニウム 99.999%). No. 1389, H7・2/27  
1994 年
- ★ 大島火山観測所, 光波測量用プリズム調整装置の製作. No. 1271, H5・7/13  
1993 年
- ★ レーザー, 変位計を利用した振動台検定装置の製作.  
No. 1214, 1259, 1264, H5・6/18  
1993 年
- ★ 海底地震観測, 耐圧容器用マイクロモーターの機種別比較試験装置の製作. No. 1242, H5・2/9  
1993 年
- ★ 海底地磁気観測架台用, シャーシー, バラスト (製作. No. 1362) (改良. No. 1348)  
H6・9/16  
1994 年
- ★ 海底地震観測用品の製作・組立



- ① バラスト, サブシャーシーの製作. No. 1282
- ② 耐圧浮 synthetic fibers 加工治具, No. 1227
- ③ 部品, デルリンネジ・U ボルト. No. 1388, H5・8/23  
1993 年
- ★ 岩石学実験室, 粉末資料取り扱い治具型枠の製作
  - ① 型枠. No. 1210, H4・3/23, No. 1237, H5・1/18
  - ② プレス治具. No. 1233, H4・8/25  
1993 年
- ★ ガラス衝撃粉碎実験装置の製作. No. 1238
  - ① 内Φ43.5mm\*L660mm エンビクリア, 台座Φ120\*35tBsb
  - ② W: Φ43mm\*L100mmBsp 上部水系, H5・1/19  
1993 年
- ★ 東大理学部, 地球物理学教室惑星物理実験衝突実験容器の製作. No. 1240, H5・2/4  
1993 年
- ★ 真空岩石粉碎機 設計用の簡易粉碎機を製作  
No. 1419, H7・10/17  
1995 年
- ★ 岩石破壊変位測定, フェイルセーフセンサー装置の製作. No. 1424, H7・12/7  
1995 年
- ★ 油壺地殻変動観測所, 水管傾斜計の改良部品製作
  - ① No. 1219, H4・5/26, ランプ他
  - ② No. 1234, H4・10/8, シャーシー, 本体  
1992 年
- ★ PAGODITE (蠟石) の熱伝導度測定用品, 実験治具類の製作. No. 1321, 1323, 1354, 1355, 1356, 1367, 1373, 1374, 1382, 1383, H7・1/4  
1955 年
- ★ 空気圧センサーを利用した検潮儀の製作. (製作 No. 1157, 1159, 1162, 1197) (改良 No. 1386, 1392), H7・1/18  
1994 年
- ★ 3軸プレス実験装置の改良. (No. 1394, H7・4/12, 差動トランスの2成分変位計取り付け) (No. 1396, H7・5/11, 実験後に使用する岩石, 接着剤, 真空がんしん装置の製作) (No. 1399, H7・11/9 ストレンゲージ取り付け)  
1995 年
- ★ 地震に伴う電磁放射現象の観測装置, 伊豆半島設営機材の製作. H7・10/12  
1995 年
- ★ プロトン磁力計センサー取り付け装置の製作.
  - ① No. 1229 b, H4・7/23, 水平センサー取り付け装置
  - ② No. 1318 b, H6・3/9, 垂直センサー取り付け装置
  - ③ No. 1352 b, H6・8/8, 45度センサー取り付け装置  
1996 年
- ★ フラックスゲイト型磁力計を船舶搭載, 海洋地磁気観測装置に改良.
  - ① No. 1226, H4・7/9, 甲板・三脚・周辺機器の製作
  - ② No. 1296, H5・11/5, センサー・防水マストの製作  
1993 年
- ★ ローテーションセンサーを用いた地動観測装置の製作.
  - ① 製作, No. 1342
  - ② 改良, No. 1401, 1418, H6・7/19  
1994 年
- ★ 海底地磁気観測用バラストの製作. No. 1141 の改良. No. 1225, H4・7/8  
1995 年
- ★ フィールド実験用ふりさげ, (大) (中) (小) 製作. No. 1241, H5・2/9  
1993 年
- ★ 高温高圧力圧縮機の資料, 取り出し棒の製作. No. 1260, H5・6/7  
1993 年
- ★ 岩石破壊実験資料高さ調整治具の製作.  
外Φ44.5, 内Φ32, ニゲミゾΦ35, 深4mm ALp No. 1261, H5・6/8  
1993 年
- ★ 海底地震観測用バラスト機構のターンパックル. No. 1225 を 5cm 短縮改良, No. 1270, 1313 H5・7/12  
1993 年
- ★ 海底地震計取り付け台 (おもり). No. 1282 の改良. No. 1284, H5・9/21  
1993 年
- ★ 岩石粉末圧縮用治具の製作
  - ② 台座Φ30\*10t 上下
  - ② 凸 (Φ1.95\*5L)
  - ③ 凹 (穴Φ2) (スリ割 G=0.5, 深4)  
No. 1325, H6・4/8  
1994 年
- ★ 海底地磁気観測用センサー先端のセラミックフィルター  
149\*149\*2.4t を 30\*30\*2.4t 16 枚に切断  
No. 1344, H6・7/20  
1994 年
- ★ 実験室用治具の製作. 花崗岩 (御影石) 研磨用, 外Φ55\*内Φ20.2\*h30 中央押しネジ  
Φ20\*L40mm 研磨用, No. 1349, H6・7/26  
1994 年
- ★ フライス盤スイベルバイス, 90度で操作する治具. 製

作（学生実験用）No. 1357, H6・8/26  
1994 年

- ★ 研究室で使用する治具, 梯形 70.52 度の可動部と固定部式, 岩石取り付け, 加工用の万力. No. 1384, H7・1/11  
1995 年
- ★ 熱変動変位測定テストピースの製作. No. 1263, 1264, 1267, 1281, 1292, 1324, 1328, 1330, 1332, 1336. H5・6/8~H6・6/1  
1994 年
- ★ 海底地震観測用耐圧浮を半円くり貫. 音響呼出し機の取り付けスペースを作る. No. 1247, 1295, H5・11/8

### 金工の営繕的な仕事

- ★ 海底ケーブル二宮観測所の鍵複製 6 枚. No. 1220, H4・6/1  
1992 年
- ★ 灰色ポリエチレン管の三脚の足修理.  
海底地磁気観測用, 外Φ 47\*1053.75 mm L (t4 mm), 上内部にデルリンの芯Φ 39\*250 mm で補強, No. 1232, H4・8/24  
1992 年
- ★ ホレリスカードホルダーを岩石資料整理箱に改良, 40 箱, No. 1254, H5・5/23  
1993 年
- ★ パソコン台の高さ調整装置製作.
  - ① 外Φ 42 mm
  - ② 内Φ 24.5
  - ③ h28, 120 度, 押ネジΦ 6 (ISO) \*3, No. 1292, H5・10/15  
1993 年
- ★ 実験用アングル棚. t 5 Alp (600\*400) (1200\*400) (1200\*200) ネジ穴加工, No. 1311, H6・2/18  
1994 年
- ★ 岩石実験用切削研磨水槽, 排水口の改良. Φ 31\*10 t ネジコミ, 内穴Φ 10, 外Φ 18\*14 L タケノコ継手, No. 1331, H6・5/12  
1994 年
- ★ マグネットスタンドの位置調整.  
外Φ 18\* 内Φ 10\*L 25 mm  
No. 1377, H6・11/29  
1994 年
- ★ スス書き地震計の記録紙送り装置, 修理.  
No. 1304, H6・1/24  
1994 年
- ★ 事務用品 LION-270 250 枚ファイル穿孔機, 製作修理.

ガイド治具（刃物台, 灰エンビ 136\*35.1\*6 t）  
No. 1236, H5・1/13

1993 年

- ★ 事務用品, レターファイル穿孔機, ガイド治具の製作.  
No. 1248, H5・3/24  
1993 年
- ★ 429 室, 引越し工事.  
Mac. 台, 段差 31 mm 灰エンビ 600\*150\*31, 600\*150\*11, No. 1337, H6・6/20  
1994 年
- ★ 425 室引越し工事, 鍵修理. No. 1343, H6・7/19  
1994 年
- ★ 429 室引越し工事, 鍵修理, Mac. 配電盤整理.  
No. 1345, H6・7/20  
1994 年
- ★ 323 室引越し工事, ロッカー, 本箱耐震対策  
No. 1395, H7・4/18  
1995 年

### 金工の部分的な仕事

- ★ フィールド実験用（人工地震）デルリンねじ製作.  
Φ 10\*400 L, 片側 7.85\*p 1.4\*40 L 蝶ナット, No. 1393, H7・3/27  
1995 年
- ★ 淡路島臨時観測用のネジ製作.  
Φ 10 (ISO) L1=330 mm, 2 本, ネジ部両端 40 mm  
Φ 10 (ISO) L2=250 mm, 2 本, ネジ部両端 40 mm  
Φ 10 (ISO) L3=170 mm, 2 本, ネジ部両端 40 mm  
Φ 10 (ISO) L4=100 mm, 2 本, ネジ部両端 40 mm  
No. 1398, H7・5/29  
1995 年
- ★ 借地表示板取り付けネジ製作.  
Φ 12\*360 mm L, 先端Φ 10 止穴金具, 下 30 度, 洋白 2 本, No. 1410, H7・7/26  
1995 年
- ★ 光波測量用反射鏡取り付けナット製作.  
Φ 31.4\*p 3.6\*10 t, 鋸山観測所 2 個, No. 1239, H5・2/2  
1993 年
- ★ 光波測量用反射鏡取り付け ナット 製作  
Φ 31.4\*p 3.6\*10 t, 大島観測所 2 個, No. 1271, H5・7/13  
1993 年
- ★ 電気炉の資料高さ調整ネジ.  
Φ 10\*p 1.5\*110 L, 修理製作, 構造地質学実験, No. 1421, H7・11/16  
1995 年
- ★ 光波測量機雲台止めネジ. 5/8 in W 11 L 30 1 本, 修理製作, 構造地質学実験. No. 1422, H7・11/20

1995 年

- ★ 強震計用 アンカーボルト・止め金具 製作.

6 角レンチ頭首下 30 L\*Φ 10 ISO ネジ部中空 Φ 6.5 (8 組) No. 1213, 1272, H5・7/14

1993 年

- ★ GPS ANT. 取り付けネジ, 取り付け工事部品の製作.  
No. 1361, H6・9/4

1994 年

- ★ GPS ANT. 着脱用アンカーボルト, 保護カバーの製作. No. 1310, H6・2/6

1994 年

- ★ 空缶を利用した電気炉の製作.  
周囲に Φ 12 mm の穴 6 個, No. 1221, H4・6/4

1992 年

- ★ 岩石粉碎用プレス部品の修正, 取り付け穴の変更, 改良と既存の穴の拡大.

No. 1412, H7・8/10

1995 年

- ★ BENTHOS トランスポータ用電池, ボックス, スペーサーの製作.

No. 1231, H4・8/10

1992 年

- ★ 実験中至急必要品の製作 (構造地質学実験室).  
エンビ管 Φ 60\*120 mm 中央 Φ 20 の穴 120 度\*3, No. 1245, H5・3/11

1993 年

- ★ 岩石実験プレス用治具, テストピースの製作. Φ 12.7 絶縁座, No. 1260, H5・6/8

1993 年

- ★ 地下実験室工事用品の製作. 改造 (ワイパー) (クリアーアクリル, フード) (エンビ角座) (SKS 鋼角座) No. 1347, H6・7/22

1994 年

- ★ 火山灰の帯電々位測定装置, 高電圧集塵部のインシュレータ製作. No. 1224, H4・7/3

1992 年

- ★ 同位体分析室 (質量分析装置の整備)

① No. 1285, H5・9/24, フランジ受アルミ台製作

② No. 1333, H6・5/26, 配管バルブ補強

③ No. 1404, H7・6/19, 実験台高さ 調整

④ No. 1405, H7・6/21, サブシャーシ (大) (小) 製作

⑤ No. 1407, H7・6/23, サブシャーシ, 高さ調整

⑥ No. 1425, H7・12/7, ステンレス盤と治具製作

ステンレス Φ 15 mm\*5 mm 製作

ステンレス Φ 15 mm\*10 mm 製作

## 電 気 の 工 作

- ☆ 無届けの電気工事は露出で先端に差し込みプラグが必要です.

- ☆ コンクリートを流し込む仕事は 2 m 以上になると構築物として届ける必要があります.

## 電気工作物の作品

- ★ ベクトル制御, 3 相誘導電動機を用いた振じれ運動, 起振機の製作. No. 1406, H7・6/23

1995 年

- ★ 太陽光, バッテリー充電装置の製作.

① No. 1403, H7・6/9, ヤグラの製作

② No. 1400, H7・6/2, 部品の製作 組み立て

③ No. 1402, H7・6/9, 充電器の製作

1995 年

- ★ 海底地震観測用の JJY フィルターの製作. No. 1249, H5・4/8

1993 年

- ★ 簡易移動用 RS-232 C, 三極タップの製作, No. 1256, H5・5/17

1993 年

- ★ フラックス, ゲイト型, 地磁気観測計を試験する永久磁石, 回転装置の製作. No. 1278, H5・8/5

1993 年

- ★ 釣り針兼いかり型の磁極を備えた電磁石の製作. 伊藤観測点, ボアホール内の障害物撤去作業. No. 1211, H4・4/3

1992 年

- ★ アタッシェケース型データーロガー (収録装置) の製作.

No. 1290, H5・10/8

1993 年

- ★ 浅間火山観測所 湧水の温度測定装置

① No. 1277, H5・8/2, 部品製作, 組み立て

② No. 1293, H5・10/25, 太陽光バッテリー充電装置の製作.

1993 年

- ★ 振動台用小型リニアモーター, 着脱装置の製作.  
No. 1218, H4・5/22

1992 年

- ★ プロトン磁力計, 太陽光バッテリー充電装置.

① No. 1309, H6・2/4, 製作

② No. 1302, 1381, H6・12/22, 改良

1994 年

### 電気の営繕的な仕事

- ★ 323 室, 電気工事, 照明器具移動, Mac. 配電盤整理.  
No. 1395, H7・4/18  
1995 年
- ★ 505 室, 電気工事, 照明器具取り付け, 耐震対策. No.  
1250, H5・4/21  
1993 年
- ★ パソコン台修理, 改良. No. 1251, H5・4/21  
1993 年
- ★ 身分証明書シール包装機, 修理, 改良, 治具製作整備.  
No. 1253, 1257, 1423, H7・11/30  
1995 年
- ★ 机が無キズのテーブルタップ取り付け金具の製作  
No. 1266, H5・6/22  
1993 年

### 電気の部分的な仕事

- ★ プロトン磁力計, 記録部, EPROM プリント基板, 修理, 製作. No. 1368, H6・10/17  
1994 年
- ★ 海底地磁気観測用 6 角形電池ケースの製作.  
No. 1358, H6・9/1  
1994 年
- ★ STS 地震計, 電源部, シヤーシーの製作.  
No. 1363, H6・9/19

1994 年

- ★ STS 地震計, 分岐端子板の製作.  
No. 1364, H6・9/20

1994 年

- ★ STS 地震計, ターミナルボックスの製作.  
No. 1353, H6・8/8

1994 年

- ★ 回線モデム端子, 改良部品の製作.  
No. 1375, H6・11/28

1994 年

- ★ 2 安定化電源を 1 体化に改良.  
No. 1390, H7・2/27

1995 年

- ★ 重力計, 電源のテストポイント改良.  
No. 1335, H6・6/1

1994 年

### お わ り に

- ☆ 簡単な仕事（工具の貸し出し, 技術相談等）で工作室  
を利用した人の回数, 木工, 金工, 電気の合計  
平成 4 年 4 月 1 日～平成 5 年 3 月 17 日, 788 回  
平成 5 年 4 月 1 日～平成 6 年 3 月 31 日, 827 回  
平成 6 年 4 月 1 日～平成 7 年 3 月 31 日, 855 回  
平成 7 年 4 月 1 日～平成 8 年 3 月 15 日, 811 回  
プレゼンテーション（画像処理, カラーコピー）は含ま  
れていません.